

ダケカンバ (ダケカバ)

カバノキ科

カバノキ属

(落葉高木)

がくめい

学名 : *Betula ermanii*

えいめい

英名 : Erman's Birch



- ・葉 : ^{はん} ^{さんかくじょうこうらんけい} ほぼ三角状 ^{きぶ} ^{せつけい} 広卵形、基部は切形、^{ふぞろ} ^{じゅうきよし} 不揃いの重鋸歯、^{さき} ^{とが} 先は尖る、^{そくみやく} ^{つい} 側脈 7~12対
表は濃い緑色、裏は淡い緑色、葉柄あり
- ・幹 : ^{みき} ^{かわ} ^{かいかつしよく} 皮は灰褐色または灰白色で平滑、^{かいはいくしよく} ^{へいかつ} 横長の線状の皮目、^{よこなが} ^{せんじょう} ^{ひもく} ^{かみ} 紙のようにはげる
^{ろうぼく} ^{たて} ^さ ^め ^{しょう} ^{あつへん} 老木では縦に裂け目を生じ、厚片となつてはげる
- ・冬芽 : ^{ふゆめ} ^{ごせい} ^{ちょう} ^{えんけい} 互生、^{ぼうすいけい} ^{せんたん} ^{すんど} ^{とが} 長だ円形または紡錘形、先端は鋭く尖る、^{まい} ^{がりん} 4枚の芽鱗
^か ^{ちようが} ^{そくが} ^{どうけい} ^{ひもく} ^{はくしよく} ^{えんけい} 仮頂芽は側芽ほぼ同形、皮目は白色の円形
- ・果穂は上を向く